



第18回  
山形県

# 未来の科学の夢絵画展

入賞作品集



主催：一般社団法人 山形県発明協会

## 「第18回山形県未来の科学の夢絵画展」に寄せて

次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することにより、科学的な探求心と想像力を伸ばすことを目的として開催している「山形県未来の科学の夢絵画展」は、今年で18回目を迎えました。

昨年から継続した新型コロナウイルス感染症の波は、社会・経済に大きな影響を及ぼしています。加えて、毎年繰り返す自然災害、地球規模での海洋汚染、エネルギー、温暖化などへの対策の重要性は論を待たず、国家を挙げて取り組むべき課題、SDGsとして社会に浸透してきています。

子どもたちはこのような社会の動きを敏感にとらえ、併せて身近な生活を見つめ、感じ、考え、様々な課題を改善・解決したいという思いで作品制作に向き合っていることが伝わってきます。子どもたちの未来へ向けた想い、豊かで限りない創造力に、頼もしさも感じます。

今年度は、夏休み期間の短縮がなかったことなどから、305点と近年になく多数の作品が寄せられました。また、山形県からの後援をいただき、最高位の賞には山形県知事賞を授与できることとなりました。この作品集は、応募作品の中から、入賞した作品51点（山形県知事賞6点、優秀賞17点、優良賞28点）を掲載しています。

創造的でアイデアに富んだ作品の数々をぜひご覧ください。

令和3年11月 一般社団法人山形県発明協会

### 第18回 山形県未来の科学の夢絵画展 応募状況・表彰数

	学 年	応募件数	表 彰 数		
			県知事賞	優秀賞	優良賞
小 学 校	1	32	1	2	3
	2	41	1	3	3
	3	69	1	3	7
	4	58	1	3	5
	5	55	1	3	4
	6	46	1	3	4
中 学 校	1	2	0	0	2
	2	2			
	3	0			
合 計		305	6	17	28

応募団体 総 数	54団体 小学校 47 中学校 2 クラブ 5
-------------	----------------------------------

団体賞 5 団体
----------

# 第18回山形県未来の科学の夢絵画展 実施概要

## 1 趣 旨

我が国の次代を担う子どもたちが、未来の科学の夢を自由な発想で絵に表現することにより、科学的な探求心と想像力の伸長を図ることを目的として開催する。

## 2 主 催 一般社団法人山形県発明協会

## 3 後 援 山形県

## 4 開催期間・会場

- (1) 期 間 令和3年11月30日(火)～令和3年12月5日(日)  
10:00～17:00(初日は、13:00～17:00)
- (2) 会 場 山形県産業科学館 2階フリースペース  
山形市城南町一丁目1-1霞城セントラル内

## 5 作品募集期間

令和3年7月1日(木)～令和3年10月18日(月)

## 6 作品募集

- (1) 応募資格 山形県内の小学生・中学生(少年少女発明クラブ会員を含む)
- (2) 画材・作品の大きさ
  - ① 絵の具・クレヨン・クレパス・サインペンなど自由
  - ② B3判(36.4cm×51.5cm)または四つ切(38cm×54cm)の画用紙大
  - ③ 手書き作品(パソコンで描いた作品は対象外)
- (3) 応募作品について
  - ① 未来の科学の夢や科学技術の発達により、楽しく生活している未来の世界を描いた作品
  - ② 1人1点(共同制作は対象外)
  - ③ 本人独自の作品で、未発表のもの
  - ④ 応募作品の返却はしない

## 7 審査及び表彰

### (1) 作品審査

- ① 科学部会  
期日：令和3年11月4日(木) 13:30～16:30  
場所：山形県工業技術センター 3階 講堂
  - ② 絵画部会  
期日：令和3年11月5日(金) 13:30～16:30  
場所：山形県工業技術センター 3階 講堂
- ※ 審 査：学識経験者、主催者等で構成する審査委員会

### (2) 表 彰

入賞者には所属長を通じて、賞状及び賞品を送付する。

山形県知事賞	6点
優秀賞	17点
優良賞	28点
団体賞	5団体

## 8 その他

優秀な作品を「第44回未来の科学の夢絵画展」(全国展)に出品する。

# 第18回山形県未来の科学の夢絵画展入賞作品一覧

## 山形県知事賞

### ◆小学校1年生



### 「そらのみらいとし」

山形市立第一小学校1年  
山口悠斗

これからの未来が、こうなればいいなとかんがえました。ソーラーパネルがたくさんあるので、でんせんででんきをおくことができます。

### ◆小学校2年生



### 「じ石パワーがかつやく！ みらいの山がたえき」

山形市立南山形小学校2年  
木村 怜

ここはみらいの山形えき。つばさのはやさは、じ石の力で今の3ばい。つぎのえきのじ石とひっぱりあってもうスピード！ながれ星みたい！

### ◆小学校3年生



### 「月のろてん風ろへ レッツゴー」

山形市立出羽小学校3年  
青山真也

クリスタルで守られた地球から、自家用うちゅう船で、月のろてん風ろや、その他のわく星に行きます。

### ◆小学校4年生



## 「部屋を快適に！ エコモグラ」

鶴岡少年少女発明クラブ  
(鶴岡市立上郷小学校4年)  
山戸田 碧 希

モグラ達が地面の熱や地下水の冷たさで自分の体の温度を変え部屋を設定温度にしてくれます。電気を使わずエコでペットとしてもかわいがる事ができます。

### ◆小学校5年生



## 「農業おたすけ隊」

鶴岡少年少女発明クラブ  
(鶴岡市立藤島小学校5年)  
長谷川 羽 美

AIをとうさいしたロボットこん虫が、害虫たいじや、草かりを手伝ってくれます。これで人手不足が解決します。

### ◆小学校6年生



## 「Eye Phone」

三川少年少女発明クラブ  
(三川町立東郷小学校6年)  
上 野 菜々子

これはコンタクト型の携帯機器です。物を持たずに電話ができる、視覚補助でメガネがいらぬい、などと基本の機能にすばらしい機能が付けられています。

# 優秀賞

## ◆小学校1年生



「うみのレスキューたい」

山形市立出羽小学校1年  
青山 兼也

海の中には、空気を作る木や、海水を飲み水に変えるクジラがいます。おぼれて水が必要な人にチューブであげます。カプセルで人を運ぶクジラもいます。



「未来のお天気マシン」

小国町立小国小学校1年  
五十嵐 史乃

お天気カードをマシンに入れると、天気を自由に変えられます。出てきた天気は形を自由に変えられて、おもちゃにして遊ぶことができます。



## ◆小学校2年生



「そらとぶくるまで りょこうしよう！」

山形市立第六小学校2年  
山川 澄玲

この車は自動運転で家にいるように過ごしながら海外等どこにでも行けます。自由自在に飛び空気と水で動きます。こんな車があれば良いなおもいました。



「緑いっぱいの空を飛ぶ未来」

山形市立南山形小学校2年  
渡邊 志織

緑いっぱいの街の中で自由に空を飛んだり、小さくなるトンネルや空に浮く家があって、カラフルで笑顔あふれる明るい未来の絵です。



「イヤレイサー」

山形少年少女発明クラブ  
(山形大学附属小学校2年)  
片山 結翔

いやなことを紙に書いて、とくべつなけしゴム「イヤレイサー」でけすと、いやなことがすっきりして、なんでもがんばることができます。

## ◆小学校3年生



「牛のげっぷ(メタンガス)でどこまでモー！」

山形大学附属小学校3年  
石井 貴悠

地球温暖化をふせぐためにメタンガスをつめるひこうきを作りました。メタンガスを電気にしてねん料にしたり、電池にして生活で使ったりします。



「わるいきんやウイルスが見えるメガネ」

山形大学附属小学校3年  
上領 真央

このメガネをかけるとわるいきんやウイルスが赤く表示されます。これならわるいきんやウイルスにさわらずにすむし、かんぱきに消毒することができます。



「コロナもたおす船ラジコン」

山形少年少女発明クラブ  
(山形市立第六小学校3年)  
長坂 律杜

小さいピコサイズのびょう気をなおす道具をもった船がたラジコン。体に入ってコロナもたいじだ！

### ◆小学校4年生



#### 「半分とうめいになる車」

山形大学附属小学校4年  
五十嵐 皓生

トラックの半分をうすくしてとうめいにしました。交差点でまがる時に、歩道から歩いてくる人がトラックの中から見ることができてとても安心です。



「雲のカラフルブランコ」  
庄内町立立川小学校4年  
日向 絵万

わたしは、科学の力で雲のブランコを作ってすてきな色の絵の具で雲のブランコに色をつけられるようになっていてブランコにのると空にうかんで遊べます。



#### 「エアカーテンで楽しい食事」

山形少年少女発明クラブ  
(山形市立海山小学校4年)  
藤田 寿丸

コロナ対策の亚克力板はとにかく不便なので、テーブルの上に置くこの機械から空気をふんしゃさせ、しきりをつくり、かん気もでき、楽しく食事できる。

### ◆小学校5年生



#### 「防災地下都市シェルター」

山形大学附属小学校5年  
高橋 璃桜

地しんなどの災害があったときに、避難所に来ていた不安そうな人を見て、そうゆうときでも楽しく生活できたらいいなと思い、この作品をかきました。



#### 「-10℃~100℃まで温度変化するコップ」

山形少年少女発明クラブ  
(山形市立みはらしの丘小学校5年)  
尾崎 悠榮

空気中のCO<sub>2</sub>を集め、それをエネルギーに変換し、中の飲み物の温度を変えることができます。温度設定可能で、とても便利なコップです。



#### 「海水循環紫外線吸収システム」

山形少年少女発明クラブ  
(山形大学附属小学校5年)  
片山 撞真

この機械は、海水を宇宙に運んで地球の周りに層を作る事で、紫外線を吸収したり、水不足の解消、水を冷やして暑い所に雪を降らせることができます。

### ◆小学校6年生



#### 「都市と自然の共生」

山形市立第六小学校6年  
樋口 颯一郎

未来の都市でも、都市だけでは環境が悪いと思ったので、自然との共生についてかきました。ビルなどの細かいところをぬるのが難しかったです。



#### 「夢がいっぱい物語の世界」

寒河江市立醍醐小学校6年  
菊地 琴巴

私は昔から頭で想像したことを絵で表現することや本を読むことが好きだ。この絵は自由に物語に入り込んだりとび出したりできる世界を表現したものだ。



#### 「地震発電」

三川少年少女発明クラブ  
(三川町立横山小学校6年)  
高橋 謙介

地中のプレートにネジを入れて、地震が起きた時に反動で多くの電気が作られることによって、災害の時に役立つ仕組みを考えました。

# 優良賞

## ◆小学校1年生



「くものうえのまち」  
山形市立第七小学校1年  
阿部美優



「コロナをすいとるこうすい」  
山形市立みはらしの丘小学校1年  
鈴木心陽



「みらいぼうえんきょう」  
山形大学附属小学校1年  
佐藤杏

## ◆小学校2年生



「けんこうかがみ」  
山形市立第二小学校2年  
遊佐小百合



「未来のジェットコースター」  
飯豊町立第一小学校2年  
樋口昊良



「天気を変える掃除機」  
飯豊町立第一小学校2年  
樋口凜翔

## ◆小学校3年生



「未来のしんかんせん」  
山形市立宮浦小学校3年  
新関寛太郎



「未来の動物語変換マシン」  
山形大学附属小学校3年  
柏倉佳怜



「宇宙エレベーター」  
飯豊町立第二小学校3年  
伊藤夢琉



「エンドレスソーラー発電システム」  
遊佐町立藤崎小学校3年  
遠田悠人



「重力すいとりき」  
山形少年少女発明クラブ  
(山形市立瀧山小学校3年)  
大澤岳



「コロナウイルスがなかまになったよ」  
山形少年少女発明クラブ  
(山形市立金井小学校3年)  
奥山詩葉



◆小学校4年生



「みんなの気持ちがあつまってできる、  
全天候型カサ」  
山形少年少女発明クラブ  
(山形大学附属小学校3年)  
富 樫 あかり



「自動で自然災害から身を守るシェルター」  
山形少年少女発明クラブ  
(上市市立南小学校4年)  
富 塚 理 功



「みんなにやさしいエコカー」  
鶴岡少年少女発明クラブ  
(鶴岡市立朝陽第六小学校4年)  
齋 藤 惺 哉



「暮らし安心ドローン」  
鶴岡少年少女発明クラブ  
(鶴岡市立大山小学校4年)  
佐 藤 蒼 真



「AIとロボットを融合した  
スーパー農業生産システム」  
東根少年少女発明クラブ  
(東根市立大森小学校4年)  
鈴 木 裕 亮



「歯みがきまくら」  
三川少年少女発明クラブ  
(三川町立東郷小学校4年)  
芳 賀 絢 香

◆小学校5年生



「ゴミがきれいな土に変わる  
まほうのふくろ」  
山形市立第二小学校5年  
伊 藤 朱和子



「安心シューズ」  
山形市立第二小学校5年  
遊 佐 慶 太



「無重力の家」  
山形市立第八小学校5年  
阿 部 賢 心

◆小学校6年生



「お天気コントローラー」  
飯豊町立第一小学校5年  
ハンダーマン 結愛



「ウィルス バリア」  
山形市立東小学校6年  
阿 部 寛 大



「空中に描けるペン」  
山形市立みはらしの丘小学校6年  
齋 藤 花 衣



「未来への夢」

山形市立みはらしの丘小学校6年  
地 藤 果 凛



「海の汚染を防止するAIクジラロボット」

東根少年少女発明クラブ  
(東根市立東根小学校6年)  
奥 山 怜央汰

◆中学校1年生



「吸収ロボ」

山形市立第四中学校1年  
荒 木 咲



「氷河機」

山形市立第四中学校1年  
武 田 紗 奈



団 体 賞

- 山形大学附属小学校
- 山形市立出羽小学校
- 山形少年少女発明クラブ
- 鶴岡少年少女発明クラブ
- 三川少年少女発明クラブ

# 一般社団法人山形県発明協会のご案内

～ 科学技術の振興と産業の発展への貢献をめざして ～

## 事業案内

### 知的財産権制度の普及・啓発

- ◆知的財産権に関する講習会等の開催
- ◆知財総合支援窓口の開設（山形、鶴岡・酒田・米沢・新庄・長井）
- ◆知的財産権関連情報の調査と提供
- ◆パソコン出願操作指導と一般出願相談
- ◆知的財産権関連書籍の閲覧と販売

### 発明の奨励・振興

- ◆全国発明表彰への参加
- ◆東北地方発明表彰への参加
- ◆山形県発明協会発明奨励功労表彰の実施
- ◆叙勲・褒章への推薦
- ◆その他各種発明奨励関連表彰への推薦

### 青少年の創造性開発育成

- ◆山形県発明くふう展の開催
- ◆全日本学生児童発明くふう展への参加
- ◆未来の科学の夢絵画展の開催と全国展への参加
- ◆県内各少年少女発明クラブの育成と活動支援
- ◆県内青少年の創造性開発育成事業の実施



### 業務概要

一般社団法人山形県発明協会は、発明の奨励、知的財産権制度の普及啓発、青少年の創造性開発・育成等を行うことにより、科学技術の振興を図り、地域経済の発展に寄与することを目的として活動しています。

### 組織

**【名称】** 一般社団法人山形県発明協会  
**【所在地】** 〒990-2473  
 山形市松栄二丁目2番1号  
 山形県高度技術研究開発センター内  
**【連絡先】** TEL 023-644-3316  
 FAX 023-644-3303  
**【創立】** 大正14年7月  
**【ホームページ】**  
<http://yamagata-i.sakura.ne.jp/>

会長	木村 一義	(株)シェルター 代表取締役会長
副会長	鈴木 隆一	(株)でん六 代表取締役社長
	山本 丈実	(株)山本製作所 代表取締役
	鈴木 重幸	(株)鈴木製作所 代表取締役社長
	鈴木 仁	山形県工業技術センター所長
常務理事	嶋 貫 栄 次	山形県発明協会 事務局長
事務局	事務局長：嶋貫栄次 青少年創造性開発育成員：松木和久 発明クラブ活動支援員：奥山隆一、参与：武田正司 書記：五十嵐三奈 知財支援アドバイザー：高橋正知、川崎 裕、三宅茂樹 渋江尚子、武山勝士	

## － 入会のおすすめ －

当協会事業に賛同される方の入会を求めています。趣旨をご理解いただき是非ご入会ください。詳細は協会ホームページをご覧ください。

会員種別	年会費				会員特典
	特別	第一種	第二種	第三種	
正会員 (法人)	30万円	10万円	5万円	3万円	☆情報誌等の無料配布 ☆講習会・相談会・展覧会等の案内 ☆特許出願等に関する相談 ☆協会発行書籍の割引 ☆発明関連表彰への推薦 他
正会員 (個人)	3万円	1万円			
賛助会員	10万円				

### 案内図:



